

～会長便り～

今回は佐世保にこんな素敵なスペースがありますよ、というご紹介です。

島地町の古いビルに子供たちが学習・読書・休憩等、自由に利用できる「かのん（奏音）」があります。心療内科「かなでクリニック」の野口栄二院長が運営され、先日薬剤師会にお越し頂きました。実は8月25日（日）に音楽イベントが行われたのですが、会員の皆さんにタイムリーにお知らせ出来ませんでした。そこで、この紙面を利用して皆さんにご紹介致します。

「かのん（奏音）」は「奏でる音」に由来し、それぞれが自分の音を奏で、響きが生まれる場所にしたい、という願いが込められ付けられた名前だそうです。全ての子供達に、「成果が求められず、ただ好きなことに熱中できる場所」を提供しよう、子供達の成長を見守る人でありたい、との思いで運営されているそうです。

2019年12月にオープンされ新聞やTVにも取り上げられたそうですが、資金難で2024年3月に一旦閉所されました。しかし、「残念だ」との多くの声、ビルのオーナーさんのご厚意もあり、日曜日のみの営業で再開所されました。

子供達が安心して過ごせる場所があるっていいですね。知人や患者さん関係で、子供さん方にご紹介出来ればと思います。

そして、9月19日（木）の生涯教育は、かなでクリニック 野口栄二先生に特別講演「不安めぐる あれこれ」をお願いしています。どんな話しが聞けるのか楽しみです。

～情報（広報）委員会だより～

このコラムを書いている8月22日は24節気の一つ “処暑” です。立秋が過ぎ、暑さもそろそろ和らぐ頃という意味です。確かにお盆を過ぎた頃から夏特有の入道雲は少なくなり、雲自体には秋の気配を感じることがありますが、毎日携帯電話には熱中症警戒アラートが発令されています。まだまだ暑さには十分注意しないといけないようです。毎年夏になると、自分が子供の頃の記憶がよみがえります。今から40年ほど前の私が小学生だった頃、午前はエアコンを使う必要はなく、使ったとしても扇風機のみ。午後には友人とともに虫取り網と虫籠持って島瀬美術館へ

や旧佐世保市立図書館付近でセミやトンボを採取していました。その頃の最高気温は30度くらいだったと記憶しています。ここ数年、暑さが厳しくなっているせいでしょうか、朝11時頃には蝉が鳴いていないことに気づきました。夏の最高気温は毎年更新されています。確実に地球温暖化は進んでいるのですね。

さて、令和6年度佐世保市薬剤師会総会が6月に開催され、今期も情報広報委員会の委員長として活動させていただくことになりました。今期2年間は、①運用開始から10数年が経過しているメドサッチのメンテナンスを行い、さらなる医薬品備蓄検索システムの充実を図る。②コロナ禍で始まったオンライン会議システムのメンテナンスを図る。を活動目標としております。

会員の皆様にはいろいろとご迷惑をおかけすることになるかもしれませんが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



～三師会ゴルフコンペの案内と参加者募集～

佐世保市医師会より、三師会でゴルフコンペを開催しようとの提案がありました。

日 時：令和6年11月17日（日）午前7時42分スタート

場 所：佐世保カントリー倶楽部石盛岳ゴルフコース（佐世保市知見寺町1410）

参加者：20組（約25名×3師会＝約75名）を予約済み

※各師会の参加枠は約25名ですので、参加者を早めに把握したいと思います。

佐世保市薬ホームページ（会員専用）に医師会お知らせ文と申込用紙を掲載したので、9月13日（金）までに薬剤師会事務所へFAX（24-3873）で申し込んでください。



佐世保市薬剤師会 会務報告【8月】

5日	佐世保県北区域地域医療構想調整会議（井手）	オンライン会議
7日	三役会	市薬会議室
19日	佐世保市地域保健医療対策協議会（井手）	オンライン会議
21日	常務会	市薬会議室
22日	佐世保市学校保健会理事会（井手、東島、立石、古田）	総合教育センター